

## 当院に入院された患者さまへ（臨床研究に関する情報）

当院および共同研究施設では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる患者さまのお一人ずつから直接同意を得る必要はございませんが、研究内容の情報を公開することが必要とされております。また、この研究を実施することは、福岡徳洲会病院の倫理委員会にて審査され、許可を受けて実施しています。

福岡徳洲会病院倫理委員会については、次の URL よりご確認ください。

<https://www.f-toku.jp/guide/committee.php>

この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

### [研究課題名]

抗がん薬治療の患者に生じる潜在的な薬物相互作用の調査

### [研究の目的]

がん治療では抗がん薬だけでなく制吐薬などを含めた複数の薬が使用されます。さらに、普段服用している薬を含めると、多数の薬を同時に使用することになります。薬の併用によって予期しない薬物相互作用が生じ、患者さまに悪影響を及ぼす場合があります。入院患者さまのがん治療に使う薬と普段服用している薬の間で生じる薬物相互作用の頻度や内容を調査することで、今後の患者さまの治療において薬物相互作用による不利益が生じないように役立てたいと考えています。

### [研究の方法]

#### ◇ 対象となる患者さま

2021年1月1日から2021年12月31日の期間に当院に入院された方（20歳以上）

#### ◇ データ収集方法

電子カルテ（診療録）より「利用するカルテ情報」の情報を収集する

#### ◇ 利用するカルテ情報

年齢、性別、診療科、癌の種類、使用医薬品（抗がん薬、支持薬、普段の服用薬）

#### ◇ 研究期間

院長の実施許可後～2023年12月

### [個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さまを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しま

せん。対象となる患者さま、あるいはご家族がデータ使用の拒否を希望された場合には「問い合わせ先」までご連絡ください。拒否された場合でも決して不利益を受けることはありません。ただし、既にデータを収集し解析した後の場合、データの取り消しができない場合もあります。

[研究実施体制]

研究責任者

福岡徳洲会病院 薬剤部長 渡邊裕之

[研究実施施設]

- 福岡徳洲会病院
- 湘南鎌倉総合病院
- 札幌東徳洲会病院
- 千葉西総合病院

[問い合わせ先]

福岡県春日須玖北4丁目5番地

福岡徳洲会病院薬剤部 立石裕樹

電話：092-573-6622（代表） FAX：092-573-1733【月～金 9：00-17：00】